伊豆市立修善寺南小学校 学校だより

学校教育目標 「共に輝く たくましい 南っ子」 重点目標 「あふれる笑顔 熱い瞳 まぶしい汗」



《住所》 伊豆市柏久保449 《電話番号》 0558-72-0149



<mark>令和2年度 学校だより</mark> 令和2年11月12日 発行 第15号 文責 飯田澄雄

ドラフト会議 ~ 言葉遣い は 心遣い ~

先月26日(月)にプロ野球ドラフト会議が行われました。そこでは「○球団が指名」とか「○球団競合」など、上位指名される選手の凄さを際立たせていました。それには、どの球団も来て欲しい選手なんだと感心はしますが、反面、抽選後に使われる「外れ I 位」という言葉については、昔から違和を感じていました。「自分は外れなんだ・・・」と感じる選手もいると思いますし、一般の人もそういう言葉の使い方を普通と捉え、同じような使い方をして知らず知らず誰かを傷つけてしまう不安もあるかと思います。みなさんはどう思いますか。

人間関係は、遣う言葉一つで壊れることが多くあります。その場で遣っていい言葉かどうか、しっかりと判断する感性を磨き合う心遣いと付き合い方を、小さい時から確認し合うことが必要だと強く感じるこの頃です。



後期がスタートしました! 朝会(10日)は 委員長の任命 & 「うさぎとかめの話」



後期、修南小を活性化していくリーダーたちの任命を行いました。とても大きな声で返事ができ、期待できることが伝わってきましたので、全校児童には頼もしいリーダーを皆でしっかりと支える「良きフォロワー」となることをお願いしました。

また、その後、「疑わしい言動はしないこと」「かめのように、 他に惑わされず自分の目標に向かって頑張ること」「うがいや手指 消毒、フィジカルディスタンスの確保、換気等今まで以上に気をつ けること」を話しました。

12/3 の 持久走大会に向けて

今月25日(水)に試走を行います。持久走は苦手とする子どもが多い種目ですが、南っ子たちは、朝から皆よく頑張っていて感心します。引き続き、体調管理と応援をお願いします。

そして、子どもたちには「昨年(昨日)の自分」との戦いを目標として欲しいと思っています。誰々には負けたくないなど好敵手(ライバル)の存在は、とても重要な発憤材料ですが、特定の誰かとの勝ち負けではなく、自分がどれだけがんばれたのかを常に意識してほしいのです。





自分との戦いはもちろん 永遠に続くことですが、こう いった小さな戦いでがんば れることの積み重ねこそが 価値あることだと思うので す。是非とも、背中を押して あげてください。

体力アップ~ドッジボールラリー(最終)~

子どもたちの体力面では、投力が気になっています。物を 投げるときに、全身のバネを使う(全身の筋力をうまく連動さ せる)機会が生活の中で少ないからでしょうか。身体の柔軟 性と合わせてこれからも指導の工夫が必要と感じています。

ドッジボールは大きさが通常の生活では馴染みがないため、 持ち方や投げ方も重要なポイントとなっています。









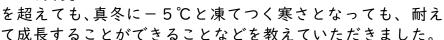


3年生 わさび沢の見学

伊豆の特産物でもある山葵(わさび)について、 3年生が生産現場を実際に見ながら学習をしてき



ました。わさび沢に 流れる水の温度が |年を通して約|3 ℃と安定している ため、真夏に30℃





持久走記録会後に南っ子汁を用意することは今年はできませんが、その分、何か他 にできないかと考えてくださるコミュニティスクール推進委員の方々。南小への思いは





本当に熱いものを感 じ、有り難いです。

1月末の南っ子集会は、感染 拡大対策として、学年団毎か上学 年・下学年と分散して開催するこ とで、親御さんに限り参観をして いただこうと検討しています。

連絡·報告

〇 新型コロナウイルス感染症対策

新聞報道の通り、伊豆の国市内の小学校で児童の感染が確認され休業措置がとられました。 本校の子どもたちには「誰もが罹患する可能性があること(誹謗中傷はしないこと!)」「最善の予 **防策を今まで以上続けてほしいこと」**の2点を繰り返し話しています。ご家庭におきましても、十分 な予防対策をお願いいたします。感染の拡大状況に応じて、今後の学校行事・PTA 行事が変更 になる場合がありますこと、ご承知ください。